東区の皆さまと天使祭を実施して

天使大学　看護学科２年　天使祭実行委員長　島田 沙理

私たちは、第５９回天使祭において、東区保健センター・東区健康づくり連絡協議会の皆様のご協力をいただき、「健康チェック」「健康相談」そして今年度から始めた「ツアーオブ天使祭」を企画・実施させていただきました。「健康チェック」における機器の準備を始め、昨年度から形を変更してご協力いただいている「健康相談」でのパンフレット・リーフレットの配布や新企画である「ツアーオブ天使祭」の宣伝など、多方面からご支援をいただきました。また、早い時期から打ち合わせをしていただき、新旧関係なく企画の構成をしっかりと話し合うことができ、当日の進行はスムーズ且つ多くの人で賑わう天使祭を終えることができました。

例年好評である「健康相談」においては、パンフレットだけでなく、健康グッズの配布も行うことで、学生だけではなく一般の来場者の方々に大変喜ばれておりました。私たち学生が企画する「健康チェック」とも関連深く、より企画が盛り上がったように感じました。また、例年の問題点であったブースの混雑においても、管理栄養士・保健師の方との相談時間を工夫したことで、来場者の皆さんにも効率よく健康相談を行えるように改善することができました。普段は、なかなか相談する機会が無い管理栄養士・保健師の方に専門的なアドバイスを頂くことのできる場は、今後も天使祭のひとつの目玉としていきたいと思っております。

今年度の新企画「ツアーオブ天使祭」では、天使祭を東区の皆様により楽しんでもらうことを目的として、「健康チェック」「健康相談」を始め、学生が運営する「模擬店」や茶道部の「お茶会」等を体験していただきました。このツアーを通して、東区の皆様とお話が出来る機会をもつことができ、私たち学生もとても嬉しく思っております。また、ご参加いただいた東区の方々からも嬉しいお言葉をいただき、とても楽しい企画として、終えることが出来ました。

普段、私たちは自分が東区の学生と意識することや、東区の皆様と交流する機会も少なく、天使祭がその良い機会となっていることが私たちにとっては、とても嬉しく、そして意味のある行事となっていると思っています。毎年、天使祭を成功することが出来ているのは、東区の皆さんの協力があっての賜だと思っております。看護学科・栄養学科の学生ともに、地域の皆さんにどのように健康に関心をもってもらうのか、意識を向けてもらうのか、そして、自分たちの思いをどのような形で伝えていけばよいのかということを学ぶことが出来る機会となりました。この場をお借りしまして、ご協力いただきました東区役所の皆さん、ご参加いただきます東区の皆様に感謝申し上げます。今後も機会がありましたら、是非ご協力いただけたらと思います。ありがとうございました。